

「しまね家庭の日」県民運動推進基本方針

1 趣旨

「家庭」はかけがえのない生活の基盤であり、家族との心のふれあいと連帯感を深め、人間としての生き方の基本を学ぶ最も大切な教育の場である。

しかし、都市化、情報化の進展など社会環境が変化する中で、核家族化、少子高齢化など家族形態が変わり、本来家庭が担うべき教育機能も大きく変化している。

このため、家庭が担う役割の重要性を再認識し、家族の絆を強め青少年の健やかな育成を基本として運動を推進する。

2 スローガン

「親と子の 対話がつくる よい家庭」

3 主唱

青少年育成島根県民会議

4 運動推進団体

青少年育成市町村民会議

5 運動の始期

平成14年5月1日から

6 提唱日

毎月1回 第3日曜日を「しまね家庭の日」とする。

(ただし、市町村民会議及び地域の実情により、月1回他の日を指定して実施することができる。)

7 運動内容

- (1) 「しまね家庭の日」運動の普及、啓発
- (2) 家庭教育の支援
- (3) 親子ふれあいの機会や場づくり
- (4) 地域社会とのふれあいの機会と場づくり

8 運動の展開

この運動の実施にあたっては、市町村、市町村教育委員会等の行政機関やPTA、子ども会等青少年関係団体と密接な連携を図り、総合的、効果的な推進に努める。